

# 健常ボランティア募集のお知らせ

## 『研究課題名 R-PAS を用いた減弱精神病症候群（APS）の病態の解明』

東邦大学医学部精神神経医学講座では、研究に協力して下さるボランティアを募集しています。

### 【研究の背景および目的】

減弱精神病症候群(APS)とは、心の不調サインが弱く現れている状態であり、早く発見して適切な治療や支援を行うことにより、重症化を防げることが知られています。しかしながら、どのような方が治りやすく、どのような方が治りづらいのか、また、時間の経過により、心の機能のどの領域が障害されやすいのかについては未だ良く分かっていません。

そこで、東邦大学医学部医学部精神神経医学講座では、健常な方にご協力いただき、心の不調サインの現れている方と現れていない方とは、どのように心の機能が異なるのかを解明することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、心の不調サインをより早く発見する方法や、より良い支援方法を発展させていくことにつながります。

皆様のご協力をお願いいたします。

### 【研究方法】

この研究は、東邦大学医学部倫理委員会の承認を得て実施するものです（倫理委員会承認番号 A19050）。

幾つかの心理検査を受けていただき、パーソナリティ機能（情報処理の仕方、行動特性、ストレスの受け止め方など）、不安や抑うつ程度、身近な方からのサポートの量、ストレスによる心身への影響について測定します。

所要時間は、約 90 分時間を予定しています。

### 【募集対象および人数】

健康な 20 歳以上 30 歳以下の成人で、本研究への研究協力に同意して頂ける方であれば性別は問いません。

約 50 名の方のご参加をお願いしたいと思います。

### 【実施場所】

東邦大学医療センター大森病院メンタルヘルスセンター

〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1

**【連絡先および担当者】**

ご応募いただいた方には個別に面接を行い、試験項目や実施期間などについて詳しくご説明いたします。本研究にご協力くださる方やご質問のある方は、下記連絡先までご連絡ください。

東邦大学医学部精神神経医学講座・客員講師  
帝京平成大学大学院臨床心理学研究科・准教授  
井上 直美  
研究協力・相談窓口 Email: rpa.s.aps.2019.23@gmail.com

東邦大学医学部精神神経医学講座・助教  
船渡川 智之  
電話 03-3762-4151 内線 6770